



## 八時間労働を決めたILO第一号条約を批准しよう

関越道バス事故で

四月末に関越道でバスが防音壁に激突して七人が亡くなった。長時間運転の過重労働が一つの原因。そこで、国土交通省はバス運転手の労働時間の規制の「強化」に乗り出し「夜間運転の上限十時間」とした。

夜行バス事故

八月二日早朝、東北道で夜行バスがトラックに追突、三十人余りが負傷。夜間十一時間半の常務計画で、運転手が夜間に運転できる常務時間の上限十時間を越えていた。

労基法では八時間労働

どうして一日の運転時間が十時間で良い野郎だろうか？労働基準法では労働時間は一日八

時間の筈。

ILO第一号条約

一九一九年設立された国際労働機関（ILO）の第一号条約では一日八時間、一週四八時間を労働の限度としている。しかし、日本は未だに批准していない。労基法は形の上で八時間労働としているが、労使協定すれば、事実上何時間でも残業をさせることの出来る抜け道があるので、これを批准できないと云う。いや、批准して抜け道を無くし労働時間を厳しく規制すれば、今回のような悲しい事故も未然に防ぐことが出来たのではないかと、皆、家でゆっくりくつろぐことも出来るのではないかと？皆さんはどう思われますか？

## 北永田の谷戸

（横浜市南区の永田東の丘の上から北永田の谷戸を望む）



横浜の中心部、山下公園や関内の辺りは、江戸時代末期に入り江を埋め立てて造成された。その後背地を構成するのは海拔五〜六〇mの台地。その台地にはいくつもの深い谷が刻まれている。

これもその深い谷の一つ。今はすっかり宅地化されているが、五十年前は、谷底に小川が流れ、小川に沿って水田が広がっていたそう。谷に沿って左の方に上って行くと、今でも、水が湧き出しているところがある。

夏の夕方、会社の帰りに同僚とビールを一杯：：のつもりで「いっぱい」呑んで、坂の下に立つと、足が重くてなかなか坂を上がれない。よいしょ、よいしょと一歩ずつ踏みしめて登ると、途方も無く時間がかかり、酔いも覚めてしまう。